

2021 年度の授業方針について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2021 年 2 月 10 日）

2021 年度の授業方針について 2 点要望があります。

1. あと 2 か月弱で新学期が始まるかと思えます。そのため各大学は来年度の授業方針を発表し始めております。例えば立命館大学は昨年 12 月 23 日に、関西大学は昨年 11 月 18 日に、いずれも来年度は原則対面授業の方針を打ち出しています。また東京大学は昨年 11 月 25 日に、対面とオンラインを組み合わせる授業をするとの方針を出しています。しかし今のところ京都大学からは方針発表がなされていないかと思えます。今年度前期は他大学と比較しても明らかに方針発表が遅く、学生は大変な精神的金銭的苦労を強いられ批判もあったかと思えますが、来年度に関してはそのようなことが無いよう要望します。いくら事態が流動的とはいえ、発表時期の限度はあります。また先ほど例に挙げた三大学は昨年時点で発表をしていることを考えると、現時点で京都大学からなら発表がないことはすでに発表が遅いと思われるので、早急の方針発表・周知をしていただくことを要望いたします。

2. 来年度の授業は原則対面の方針となることを要望します。総長のメッセージにもありましたが、「コロナウイルスは極めて感染性の高いウイルスであり、主な感染経路は経口飛沫感染」で、「感染防止の基本は、不織布マスクをはずした状態での第三者との近距離での会話や食事（会食）を避けること」であるかと思えます。この点对面授業を想定してみると、授業中生徒の私語は基本的にありませんし、マスクを着用していることを考えると、対面授業での感染拡大リスクは極めて低いかと思えます。これは先日行われた共通テストに関連するクラスターが報告されていないことから示されていると思えます。

また授業前後で生徒が食事をすることで感染リスクが高まる可能性が考えられますが、現在食堂ではシールドが置かれていること（ルネで確認）、窓を開放して換気がなされていること、座席数を減らしていることなどを考慮すると、特段リスクに対し過剰反応し、対面機会を抑制すべきではないと思えます。

最後にですが、今学期、授業はオンラインだがテストは対面という教科もあったようです。これは学生を学校に集めることがリスクを考慮しても必要不可欠だと考えてのことでしょうか。そうだとしたら、対面授業の重要性を鑑みて、対面授業に関しても拡大していただくよう要望いたします。

以上、1、2、それぞれ独立に答えていただけるとありがたいです。

【回答】（回答日：2021 年 2 月 16 日）

（回答部署：教育推進・学生支援部教務企画課）

1. 2021 年度前期開講の授業方針については、2 月 12 日に発表しました。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus>

をご確認ください。

2. 対面授業の拡大ですが、上記の授業方針にもありますとおり、感染拡大予防策を講じたうえで、原則、対面授業の実施を進めるとしています。

なお、対面授業を受講できない学生には、所定の手続きによりオンラインでの対応などの代替で受講できるよう配慮しています。